



湯川村報

No. 623
平成30年
10月号



主な内容

- ▶ 村民運動会を行いました……………②
- ▶ 大相撲千賀ノ浦部屋
「夏合宿」を行いました……………③
- ▶ 平成29年度村会計の決算報告 ……⑧・⑨
- ▶ 警察署・消防署からのお知らせ……………⑭
- ▶ 村民の文芸発表のひろば……………⑮

——最後まで 駆け抜けて——
9月2日(日) 村民運動会 800mリレー



浜崎チーム優勝！

9月2日(日)、第42回村民運動会を開催しました。

個人種目5種目、団体種目6種目に中学生の部活対抗リレーを加えた12種目で行われ、子どもからおとしよりまで、千人を超える参加者が集まったの大運動会となりました。チーム対抗の団体種目には今年度も福島大学チームが加わり、28チームが優勝を目指して各種目に参加しました。各チームのテントからは歓声があがり、笑顔いっぱいの日になりました。

9月2日(日) 第42回湯川村 村民運動会を 開催しました！

成績は次のとおりです。

◎総合優勝

浜崎チーム 49点

◎準優勝

高瀬チーム 44点

◎第3位 (JA支店長賞)

美田園チーム 43点

◎第4位 (商工会長賞)

八日町チーム 42点

◎応援賞 田中・上樽川

◎特別賞 石伏・中扇田

◎800mリレー優勝

上樽川チーム





ふれあい感謝デー
振る舞いちゃんこ



放課後児童クラブ
でのひととき



ユースピア前で集合写真



ちゃんこ振る舞い



幼稚園訪問



ふれあい感謝デー
髷結いの様子



介護予防事業



8月19日(日)~25日(土)
大相撲千賀ノ浦部屋
「夏合宿」を
開催しました!

8月19日(日)から8月25日(土)までの一週間、湯川中学校校庭土俵とユースピアゆがわを使用し、大相撲千賀ノ浦部屋「夏合宿」を行いました。

期間中は、毎朝7時からの朝稽古に始まり、昼食時には「部屋特製ちゃんこ」を食材提供者等へ提供したり、午後には「村デイサービスセンター慰問」、熊川・上扇田・上樽川集落の「介護予防事業への参加」、「放課後児童クラブ」・「ゆがわ幼稚園」の児童・園児と遊ぶなど、多くの村民との交流を図りました。

また、22日(水)には『ふれあい感謝デー』と題し、「力士とふれあい相撲」、「赤ちゃんの土俵入り」、「髷結い実演」を行い、最後には二百食限定の「振る舞いちゃんこ」で村内外からの参加者をもてなしました。

一連の事業に参加された方々からは、『お相撲さんから元気をもらった。』『おいしいちゃんこを食べることができた。』『抱っこしてもらった。』などたくさんの喜びの声をいただきました。



最終日の懇親会の席上では、常盤山(ときわやま)親方から『村民の方々に温かく迎え入れていただき、いろいろな交流の中では励ましの言葉やおいしいお米・新鮮な野菜を提供していただき、感謝の念に堪えません。本当にありがとうございました。』と御礼の挨拶をいただきました。

今回の夏合宿の成果と勝常寺参拝のご利益により、今後の千賀ノ浦部屋力士全員の好成績を期待いたします。

合宿期間中、村民の皆様には、温かい応援や食材を提供いただき大変ありがとうございました。



湯川男子ソフトスポ少 4大会 連続優勝!

幸楽苑カップ白獅子旗争奪第41回福島県児童ソフトボールスポーツ少年団大会会津地区予選が柳津町で開催され、全会津から集まった17チームによりトーナメント戦が行われました。湯川男子ソフトボールスポーツ少年団はトーナメントを順調に勝ち抜くと、決勝で猪苗代スポーツ少年団に8対0で完勝し、見事県大会出場を決めました。また、この大会の他にも、第6回南郷地域社会を明るくする運動ソフトボール大会、第13回ほおの木杯、第33回霊まつり少年ソフトボール選手権大会において連戦連勝で優勝し、4大会連続の優勝となりました。県大会でも選手たち、保護者、指導者のチームワークで上位を目指して活躍していただきたいと思います。



村民ソフトボール大会



8月5日(日)、村営野球場において村民ソフトボール大会を開催しました。今年は、高瀬、北田、桜つつみ、浜崎、勝常の5チームが参加しました。決勝戦は高瀬チームと浜崎チームの対戦となり高瀬チームが優勝しました。選手、応援の皆様暑い中ありがとうございました。結果は次のとおりです。

優勝 高瀬チーム 準優勝 浜崎チーム



優勝の高瀬チーム

湯川舞フレンズが村長表敬訪問を行いました。

湯川舞フレンズが会津YOSAKOI夏の陣に出場し、よさこいの演舞を披露し、ジュニア部門において見事絆賞を受賞し、代表の鈴木明美さんとメンバーで受賞の報告に表敬訪問を行いました。三澤村長、五十嵐教育長からはそれぞれ、今後いろいろな場で活動をアピールしてますます活躍してほしいと祝福の言葉がのべられました。おめでとうございます。



メンバーと三澤村長、五十嵐教育長と一緒に写真を撮りました。

第14回村民グラウンド・ゴルフ大会

8月19日(日)、道の駅あいづ湯川・会津坂下の多目的広場にて村民グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。50名の参加者は長短の8コースを回り、ホールインワンが出ると歓声が上がっていました。一打、一打、笑顔が溢れる大会となりました。



〈結果〉男性の部 優勝 五十嵐 稔 (下樽川)
準優勝 桜井 憲幸 (浜崎)
第3位 風間 一郎 (浜崎)
女性の部 優勝 五十嵐 浪 (沼ノ上)
準優勝 湯浅美智江 (熊川)
第3位 小林美智子 (下樽川)



元気高齢者表彰式・介護予防事業運動会

9月7日(金)、湯川村体育館において、第3回元気高齢者表彰式及び第1回介護予防事業実施集落対抗運動会を開催しました。

表彰式では、各地区で行われている介護予防教室に参加されている元気な高齢者の方21名の表彰式が行われ、三澤村長から表彰状を授与されました。

運動会には、介護予防教室でも体操等の指導を行ってくださっている竹田綜合病院の椎野良隆さん(作業療法士)や星杏奈さん(理学療法士)にも参加していただき、18地区205名の参加者によって盛大に開催されました。

おしり歩きでのパン食い競争や新聞紙玉入れ等の競技が行われ、みなさん笑顔で元気に村民運動会にも負けない盛り上がりを見せました。



堂後遺跡の現地説明会開催！

8月26日(日)、堂後遺跡の現地説明会を開催、村内外や他県から約50名の考古ファンが来跡し、現地を見て回りました。

本年度は、薬師堂北側と東西両側の3ヶ所で調査しており、薬師堂西側では、寺院や郡庁などの格式の高い建物に用いられる基礎の一部が発見されました。また、薬師堂東側では昨年度の続きとなる柱穴の列、薬師堂北側では古代にさかのぼる区画施設から文字が書かれた土器が出土するなど、これまでの成果を裏付ける発見がありました。

来跡者は、室町時代に再建された現在の薬師堂と、その下から発見された古い建物の違いについて、実物を見ながら説明を聞き、さらには国宝・重要文化財である仏像群を拝観し、勝常寺千二百年の歴史を味わうことができたようです。



また調査期間中の8月9日には、文化庁記念物課の近江俊秀文化財調査官と、堂後遺跡及び勝常寺旧境内調査指導委員と一緒に現地を視察しました。小雨降るなか、現段階での成果について検討、翌日10日には、第9回堂後遺跡及び勝常寺旧境内調査指導委員会を開催、現薬師堂の前段階となる建物の基礎構造について、さらに議論を交わし、次へつながる問題提起などをご指導いただきました。

いつまでもお元気で 祝敬老

9月16日(日)、湯川村体育館において、湯川村敬老会を盛大に開催し、村内高齢者の長寿と健康を祝いました。

式には年度内で75歳以上となる招待者593名(男性212名・女性381名)のうち195名の方が出席されました。

主催者である三澤村長より長寿を祝う挨拶のあと、80歳以上の431名の敬老者を代表して佐野の田部峯さんに敬老祝金を贈呈しました。また、百歳賀寿表彰の大竹ハルミさん(笈川)へは、お孫さんの大竹清彦さんへ伝達し、米寿の被表彰者28名の方へは、代表して田中の大竹英二さんに賞状と記念の「金杯」を贈呈しました。

福島民報社と福島県老人クラブ連合会が主催する「しあわせ金婚夫婦表彰」では、4組の夫妻が、福島民報社総合メディア局長酒井俊一郎氏と村老人クラブ連合会長櫻井憲幸さんより、賞状と記念の「おしどり金メダル」が贈られました。

菅沼弘志湯川村議会議員、菅家一郎衆議院議員、小熊慎司衆議院議員、小林昭一県議会議員の4名から来賓祝辞をいただきました。

「敬老者へのお祝いのことば」では笈川小学校代表の一年生大関涼介くん(笈川)、勝常小学校代表の一年生外島那実さん(熊川)がじょうずに発表し、大きな拍手をいただきました。

湯川村選挙管理委員長の中島明治さんによる乾杯の発声で祝宴が始まり、恒例のアトラクションではゆがわ幼稚園児による踊りや村内各種団体などから、演芸が披露され、楽しい時間を過ごしていただきました。最後に湯川村民生委員協議会長高羽伊一郎さんの音頭による万歳三唱で会を閉じました。

これからも、皆様には元気で長生きしていただきたいと思います。



10月1日から7日は「公証週間」です。

遺産相続、任意後見契約、金銭、不動産貸借、離婚に際しての慰謝料、養育費などの問題は、後々にもめごとを引き起こしがちです。そんなとき遺言や当事者間の取り決めを**公正証書**にしておけば、トラブルを防止し、権利や財産を守ることができます。

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

◎お問い合わせ先 会津若松公証役場
☎0242-37-1955

花植えボランティア実施!

7月7日(土)、村道勝常王領線の街路樹周りに、マリーゴールド200本を植えるボランティア活動を行いました。ご協力いただいた皆様、大変ありがとうございました。



渡部園芸さんより
花苗をご寄付
いただきました。



農地パトロールを実施しました

農地所有者は「農地を適正利用する」責務があります。



農業委員会は、農地の荒廃・乱開発を防ぎ優良農地を確保する役割を担っています。このため、8月17日に村内全域の農地パトロールを実施し遊休農地等の確認、農地等の汚染につながる産業廃棄物の不法投棄や農地の無断転用の発見・防止、転用許可後の状況等の調査を行いました。調査の結果、不作付け地や農地に産業廃棄物などを置いている箇所が見受けられました。

耕作をしないで、農地を荒していませんか？

農地の適正な管理を怠ると、雑草の繁茂による病虫害の発生源に留まらず、ゴミの不法投棄による悪臭や汚水、火災の要因になり、近隣農地や周辺へ悪影響を及ぼすことになります。作物を栽培しない場合でも、適宜草刈りを行うなど、農地の適切な管理をお願いいたします。

手続きをせずに、農地を農地以外の用途にしていますか？

農地転用には許可が必要です。

農地を農地以外のものにする場合（農地転用）には、許可が必要です。農地転用とは、人為的に農地を農地以外（住宅敷地・駐車場・資材置場等）にすることをいいます。また、農地を一時的に耕作以外の目的に利用する場合も農地転用に該当しますので、許可を得る必要があります。

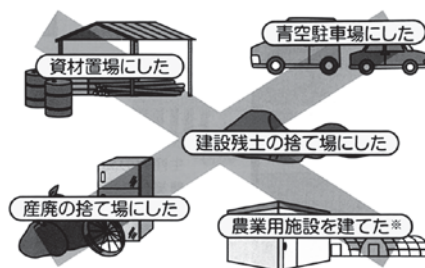
違反転用したときは…

農地法に基づく転用許可を受けていない場合や、許可された目的と実際の利用状況が異なる場合は、違反転用として工事の中止・農地への復元等の措置を命じられる場合があります。転用する場合は、必ず事前に手続きをしましょう。

農地を取得したときは…

相続等により農地の権利を取得した場合は、農業委員会への届出が必要です。

自ら耕作が難しい場合など、農地の利用でお困りの方は、農地が遊休化する前に担当地区の農地利用最適化推進委員・農業委員または農業委員会事務局にご相談ください。



※自己所有農地に2a未満の農業用施設を建てる場合は許可を要しないこととなっていますが、まずは農業委員会に相談してください。

*農地法違反で刑事告発されると、3年以下の懲役または300万円以下（法人は1億円以下）の罰金に処せられます。



平成29年度 村会計の決算報告 財政健全化判断比率報告

去る9月に開催された議会定例会において、平成29年度の一般会計及び6つの特別会計の決算が審議されすべて認定されました。なお、普通会計の状況については次のとおりとなっております。

歳入

歳入の総額は26億8,823万円で、昨年に比べ1億1,783万円(4.2%)の減となりました。

歳入の内訳では、「地方交付税」が11億4,274万円(前年比2,846万円増で歳入総額の42.5%を占めて最も多く、次いで「村税」(12.7%)、ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)を含めた「諸収入・寄附金等」(12.1%)、の順となっております。

「自主財源」については、9億6,319万円で、全体の35.8%を占めており、「依存財源」については、64.2%と依然として高くなっております。

なお、村税については、全体で339万円(1.0%)の減収となり、たばこ税の減収が主なものとなっております。

歳出

歳出の総額は25億3,792万円で、昨年に比べ3,950万円(1.5%)の減となりました。

歳出内訳を目的別にみると、職員の人件費やふるさと納税による農家応援委託料が大きな割合を占める「総務費」が最も多く7億2,213万円(前年比1億9,824万円減)で歳出総額の28.5%を占めております。

また性質別にみると、人件費や扶助費、公債費等の「義務的経費」が全体の34.2%を占めるため、依然として財政構造の柔軟性が乏しい要因となっております。

なお、今回使用している各数値については、国の「地方財政状況調査(決算統計調査)」の算出基準の数値であり、実際の各会計の決算書の数値と差異があります。

(※なお、墓地事業特別会計についても普通会計に含んで算出しております。)

《基金積立及び村債借入の状況》

(特別会計を含む全額)

○基金積立金状況

・28年度末現在高
16億6,681万円

・29年度末現在高
16億5,930万円

※うち財政調整基金 9億2,401万円

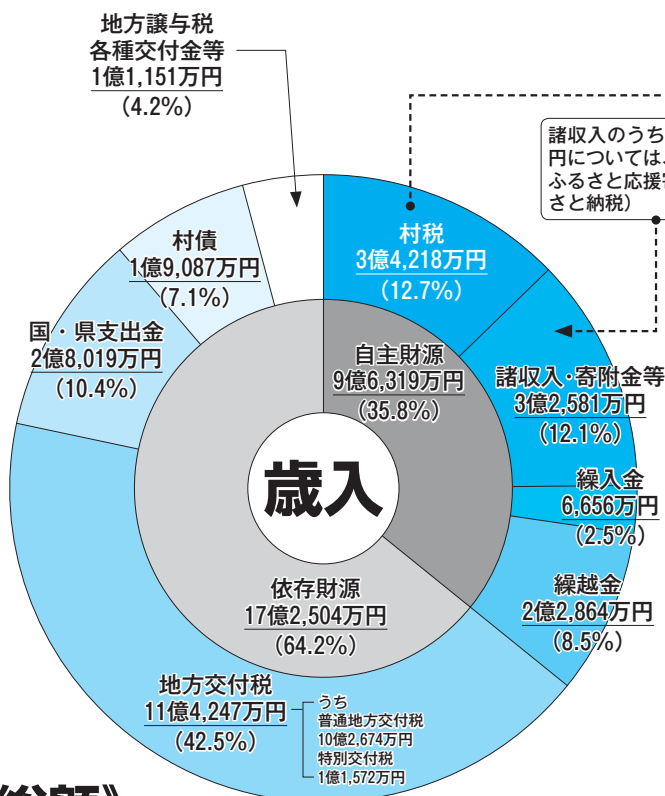
※うちふるさと創生基金 2億8,971万円

○村債借入状況

・28年度末現在高
40億8,002万円

・29年度末現在高
39億8,992万円

※うち地方交付税措置予定額 約27億9,691万円(70.0%)



《村税の内訳》

○村民税(構成比)

1億4,110万円(41.2%)
※対前年度比-0.1%

○固定資産税

1億6,428万円(48.0%)
※対前年度比-0.1%

○軽自動車税

1,219万円(3.5%)
※対前年度比+2.2%

○村たばこ税

2,461万円(7.2%)
※対前年度比-12.2%

※村税合計(国保税除く)の対前年度比は
339万円(1.0%)の減

一般会計 《歳入総額》

26億8,823万円



	実質赤字 比 率	連結実績 赤字比率	実質公債費 比 率	将来負担 比 率	公営企業等における 資金不足比率
平成29年度	—	—	6.7%	—	—
平成28年度	—	—	6.1%	6.4%	—
早期健全化基準	15.0%	20.0%	25.0%	350.0%	20.0%
財政再生基準	20.0%	35.0%	35.0%		
各財政指標 の 解 説	一般会計等の実質 赤字額の標準財政 規模に対する比率 ※黒字のため今回 数値なし	全会計を対象とし た実質赤字額の標 準財政規模に対す る比率 ※黒字のため今回 数値なし	一般会計等が負担 する地方債元利償 還金及び準元利償 還金の財政標準規 模に対する比率 ※前年比△0.6%	一般会計等が将来 負担すべき実質的 な負債の標準財政 規模に対する比率 ※マイナスのため 今回数値なし	各公営企業等会計 における資金不足 の比率 ※黒字のため今回 数値なし

「地方公共団体財政健全化法」に基づく平成29年度決算の健全化判
断比率（湯川村の財政指標）は次のとおりで、全て基準を下回ってお
り良好な状態です。
なお、今後もこの状態を維持できるよう、より一層、健全な財政運
営に努めていきます。

平成29年度各会計の決算状況

※「墓地事業特別会計」分は「一般会計」に含んでおります。

会 計 名	歳 入 (A)	歳 出 (B)	翌年度に繰越 すべき財源(C)	実質収支額 (A)-(B)-(C)
一 般 会 計 ① (対前年度比)	26億8,823万円 (10.0%)	25億3,792万円 (100.0%)	1億3,561万円 (108.4%)	1,470万円 (0.1%)
特 別 会 計 ② (対前年度比)	10億6,833万円 (105.9%)	10億3,962万円 (108.6%)	—	2,871万円 (55.6%)
1 国民健康保険	4億5,085万円 (98.6%)	4億3,510万円 (99.3%)	—	1,575万円 (53.1%)
2 特定環境保全 公共下水道事業	1億1,226万円 (104.0%)	1億1,058万円 (104.4%)	—	168万円 (65.9%)
3 農業集落排水事業	5,213万円 (98.2%)	5,112万円 (98.5%)	—	101万円 (73.2%)
4 介護保険	4億1,928万円 (104.8%)	4億0,915万円 (105.0%)	—	1,013万円 (57.8%)
5 後期高齢者医療	3,381万円 (107.4%)	3,367万円 (107.7%)	—	14万円 (28.0%)
合 計 (①+②)	37億5,656万円 (13.4%)	35億7,754万円 (100.6%)	1億3,561万円 (108.0%)	4,341万円 (0.2%)

《主な基金積立額》

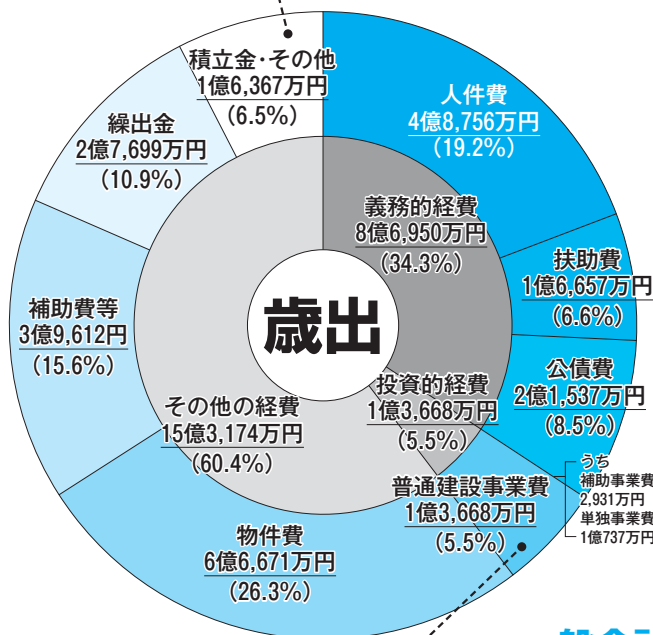
- 財政調整基金
4,700万円
- 農業振興基金
4,800万円

《主な物件費》

- ふるさと納税事業
委託料
2億4,840万円
- 人・川・道の駅指定
管理料
1,961万円

《主な建設事業等》

- 勝常小エアコン設置
工事費
3,710万円
- 若者定住住宅造成工
事地質調査及び設計
業務委託料
1,691万円
- 仮置場解体工事請負費
1,159万円



《目的別歳出決算》

- 総務費
7億2,214万円 (28.5%)
- 民生費
4億6,475万円 (18.3%)
- 教育費
3億2,915万円 (13.0%)
- 農林水産業費
3億 41万円 (11.8%)
- 公債費
2億1,537万円 (8.5%)
- 衛生費
1億1,671万円 (4.6%)
- 土木費
1億8,652万円 (7.3%)
- 消防費
1億1,181万円 (4.4%)
- 議会費
5,260万円 (2.1%)
- 商工・労働費
3,846万円 (1.5%)

一般会計 《歳出総額》

25億3,792万円
(前年度比1.5%減)



今月の納期 10月31日(水)まで

村 県 民 税

国民健康保険税 第3期分
後期高齢者医療保険料 普通徴収 第4期分
介護保険料 普通徴収 第3期分
第4期分

納付は『納期限までに』お願いします。
※口座振替による振替日も10月31日(水)です。

村は、私たちが生活していくために様々な行政サービスを行っています。この行政サービスを支えているのが税金です。
村税は、貴重な財源です。

納期内納付を 守りましょう

国民健康保険税を納めない期間が長くなると、法令による措置が行われます。納期限の過ぎている税金がある場合は、早急に納付願います。
納税が困難な特別の事情がある場合は、ご相談ください。
◎お問い合わせ先・納税相談
住民課税務係
0241-27-8820

「村長との対話の日」

平成30年
10月10日(水)

時間:午前9時~正午まで
場所:村長室
予約もできます。

◎お問い合わせ先・納付相談
後期高齢者医療保険料
住民課福祉係
0241-27-8810
◎お問い合わせ先
介護保険料
住民課保健係
0241-27-8830

平成30年分年末調整 説明会を開催します

次の日程により年末調整事務の説明会を開催します。

◎対象者 法人及び個人事業者
◎日時 11月13日(火)
午前部 受付 午前9時30分
午後部 受付 午後10時~12時

◎場所 説明会 午後1時30分~3時30分
アピオスペース展示ホール
(会津若松市インター西90)

◎お問い合わせ先
会津若松税務署
法人課税第一部門(源泉所得税担当)
0242-27-4346

消費税の軽減税率制度に 関する説明会

会津若松税務署では、事業者の方を対象とした消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催します。

消費税率の軽減税率制度は、飲食料品を取り扱う事業者の方だけでなく、全ての事業者の方に関係のある制度ですので、是非ご参加ください。

◎開催日時 11月6日(火)

受付 午後1時30分
説明会 午後2時~3時30分

◎場所 会津坂下町中央公民館 大研修室
(会津坂下町字五反田1310-3)
会場駐車場は利用台数に限りがありますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。

◎お問い合わせ先
会津若松税務署 法人課税第一部門
0242-27-4311(内線222)

10月は不正軽油 撲滅強化月間

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでおります。

軽油に課税される軽油引取税を脱税する目的で、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして製造される燃料、いわゆる「不正軽油」が正常な軽油と偽って販売、使用されている事例があります。

この不正軽油は、悪質な脱税行為であり、環境汚染や不法投棄の問題のほか、公正な市場競争の阻害、更には暴力団等の資金源にもつながります。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない。」

不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆様の協力と情報提供が欠かせません。

不正軽油の情報提供につきましては、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税部までご連絡ください。

◎お問い合わせ先
県庁総務部税務課

024-521-7205
電子メール
zeimu@pref.fukushima.lg.jp

会津地方振興局県税部
024-229-5264
電子メール
aizukenzei@pref.fukushima.lg.jp

024-229-5239



「行政相談週間」及び 「特設行政相談所・特設人権相談所」の 開設のお知らせ

10月15日(月)から21日(日)までの一週間は、「行政相談週間」となっております。

行政相談は、役所(国、県及び市町村)や特殊法人(NTT、JRなど)の仕事についての相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

相談週間中には、左記のとおり「特設行政相談所」を開設します。

なお、人権に関する困りごとや悩みごとの相談を受け付ける「特設人権相談所」もあわせて開設します。相談はともに無料で、秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

特設相談会

○日時

10月20日(土) 午前10時～正午

○場所

湯川村役場1階

「多目的室」正面入口右側

○相談員

大関 清憲さん(行政相談員)

小沢 晶利さん(人権擁護委員)

鈴木 隆さん(人権擁護委員)

◎お問い合わせ先 総務課

☎0241-27-8800

湯川村教育委員会表彰

教育委員会では、湯川村教育委員会表彰規程に基づき、教育の振興発展等に貢献し、その功績が顕著であるものに対し表彰を行う予定であります。

この表彰は、村内に住所を有する個人、または団体に対して行います。

ご家族やご近所、お知り合いの方で、左記の表彰基準に基づく対象者をご存知の方は、是非ご連絡願います。なお、表彰の対象となった方については、教育委員会より表彰のご案内をいたします。

なお、受付期間は、準備の都合上、10月19日(金)までとさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

○表彰の基準

(湯川村顕彰表彰の対象者)

平成29年10月21日から、平成30年10月19日までの間に、各種県大会及び県展等で1位相当の成績をおさめた村民及び村内の団体

※昨年度の表彰対象者は、平成29年10月20日までであったため、10月21日からの対象とさせていただきます。

◎お問い合わせ先

湯川村教育委員会 学校教育係
☎0241-27-2250

使用済小型家電 無料回収のお知らせ

○日時

10月13日(土)
午前9時～午前11時

○場所

湯川村体育館 駐車場

○対象品

パソコン、携帯電話、デジタルカメラなど

※詳しくはチラシやホームページでご確認ください。

◎お問い合わせ先

湯川村住民課保健センター
☎0241-27-3110

成年後見相談会の開催

高齢者、障がい者に関わる法律問題や、遺言・相続・遺産分割・贈与・登記など、みなさまの身の回りでお困りになっていることはありませんか？

左記の日程で無料相談会が福島県司法書士会主催により、開催されますのでお気軽にご相談ください。

○日時

11月3日(土)
午後1時～午後4時

○場所

会津稽古堂
(生涯学習センター)

「平成30年度障がい者就職 面接会(会津若松会場)」 開催のご案内

就職希望の障がい者と求人企業が一堂に会し、数多くの面接の機会を確保し、障がい者の雇用の促進を図ることを目的とした「障がい者就職面接会」を左記の内容で開催します。

○開催日時

10月24日(水)
午後1時30分～午後3時30分

○開催場所

会津アピオスペース 展示ホール
(会津若松市インター西90)

○参加予定企業数

約30社(予定)

◎お問い合わせ先

ハローワーク会津若松
専門援助部門

☎0242-26-3333

(部門コード45#)





マイナンバーを使った各種年金業務の 手続きが開始されました

平成30年3月5日から、市区町村及び年金事務所の窓口では、国民年金の加入手続きや国民年金保険料の免除の申請、老齢基礎年金の請求の手続きがマイナンバーを使用して行えるようになりました。

マイナンバーで手続きを行う時は、マイナンバーが確認できる書類（マイナンバーカード等）、本人の身元が確認できる書類を市区町村または年金事務所の窓口提示する必要がありますので、確認ができる書類を窓口を持参してください。

※マイナンバーの記載が困難な場合は、引き続き基礎年金番号を使用して各種手続きを行うこともできます。

※国民年金保険料口座振替納付(変更)申出書等、一部マイナンバーを使用できない手続きもあります。



マイナンバーで手続きを行う際は、 以下の書類を持参してください

【本人が年金相談・届出等を行う場合】

本人のマイナンバー、身元が確認できるマイナンバーカードを持参してください。

※マイナンバーカードをお持ちでない方は、①のマイナンバーが確認できる書類、②の身元が確認できる書類、の両方を持参してください。

①通知カード、個人番号が記載された住民票の写し

②運転免許証、旅券（パスポート）、在留カード等

【代理人の方が年金相談・届出等を行う場合】

本人のマイナンバーが確認できるマイナンバーカードの写し(コピー)、代理権が確認できる委任状等、代理人の方の身元が確認できる書類、の3種類を持参してください。

※マイナンバーカードが確認できる書類、身元が確認できる書類は、ご本人が手続きを行う場合の書類と同じです（上記①及び②をご確認ください）。

※その他の確認書類の詳細は、市区町村担当窓口または最寄りの年金事務所にお問い合わせください。

◎お問い合わせ先 湯川村役場 住民課福祉係 ☎0241-27-8810
または 会津若松年金事務所 ☎0242-27-5321



あじさいカフェ

「グループホームあじさい」のお茶会にいらっ
しゃいませんか？
「グループホームあじさい」ってどんな所？
「物忘れが多くなった」「家族の介護に不安が
ある」「誰にも話せない…」
などなど一緒にお話ししませんか？
お待ちしております。



○場 所 グループホームあじさい
(湯川村浜崎桜づつみ)
○月 日 10月18日(木)
○時 間 14:00～15:00
○参加料 100円
(お茶とお菓子を用意しております)

お気軽にお越しください!

◎お問い合わせ先 グループホームあじさい 代表 渡邊恵美子
湯川村大字浜崎字城東1589-1 ☎0241-27-5811

湯川村身体障害者福祉会のご案内

湯川村で暮らす障がいのある方同士の情報交換や交流を目的として活動しています。
興味のある方はお気軽に下記の役員までお問い合わせください。

○年 会 費 1,000円

◎役員連絡先

・会 長	大塚 節雄	☎0241-27-4387
・副会長	廣川 勲	☎0241-27-4758
・庶 務	川島 茂則	☎0241-27-4678
・会 計	外島 正	☎0241-27-8094

心の輪、
笑顔の輪を



自動車点検整備推進運動



重点実施期間 平成30年9月～10月



点検・整備ではじめよう、安心クルマ生活
あなたと家族の笑顔を守る点検・整備
～安全確保と環境保全には、クルマの点検整備が必要です～

◎お問い合わせ先 国土交通省東北運輸局福島運輸支局 ☎024-546-0342
福島県自動車適正使用推進協議会事務局 ☎024-546-3451

自衛隊高等工科学校生徒募集

募集職種	資 格	受付期間	試験期日	将来の展望
高等工科学校生徒	推薦 男子中卒（見込み含む） 17歳未満の、成績優秀かつ生徒 会活動等に顕著な実績を収め、 学校長が推薦できる者	平成30年11月1日～ 11月30日	平成31年1月5日～7日 (いずれか1日を指定)	将来、陸上自衛隊において、 高機能化・システム化され た装備品を駆使・運用する とともに、国際社会におい ても自信を持って対応でき る自衛官となる者を養成す るため中学校卒業等を対象 に採用する制度です。
	一般 男子中卒（見込み含む） 17歳未満の者	平成30年11月1日～ 平成31年1月7日	1次試験 平成31年1月19日 2次試験 平成31年2月1日～4日 (いずれか1日を指定)	

◎応募先・お問い合わせ先 自衛隊福島地方協力本部 会津若松出張所
〒965-0825 会津若松市門田町黒岩字大坪57-1
☎0242-27-6724



マークの英語教室 ⑬

I had two conversations about travel this week. One student wanted advice about useful English for traveling. A different student did not want to travel without good English. I had the same response: you do not need good English to travel!

今週は旅行に関して2回ほど会話する機会がありました。

ある生徒は、旅行に役立つ英語のアドバイスを求めている、別の生徒は上手に英語が話せないと旅行に行きたくないと言っていました。私はその両方に「旅行に行くのに上手に英語を話せることは必要じゃない」と答えました。

Modern smartphones have very good translation software. Though they have many flaws, they usually work. I always use Google Translate but others applications probably exist. I have a few tips:

現代のスマートフォンには非常に優れた翻訳アプリがあります。それらには多くの欠陥がありますが、基本的には動作します。私はいつもGoogle翻訳を使いますが、他のアプリもあるでしょう。翻訳アプリを使うにはいくつかのコツがあります。

- 1) Input short sentences. Long sentences confuse the application
- 2) Input a single word to use the application like a dictionary.
- 3) Talk slowly into the microphone
- 4) Take a picture of writing. The application can read it.

- 1) 短い文章で入力します。長い文章はアプリが混乱します。
- 2) 辞書のように使うには1つの単語のみ入力します。
- 3) 音声入力の場合はゆっくり話します。
- 4) 文字の写真を撮ります。アプリはそれを読み取ってくれます。

Most importantly, be creative! The application will often give strange words or incorrect grammar. But you are smarter than the machine. If the application has strange output, you can still understand.

もっとも大事なのは創造的であるということです。アプリは時々おかしい言葉や間違った文法を与えますが、あなたは機械より賢いので、もしアプリが間違った翻訳をしても、理解できます。

Knowing English is useful to travel. But translation software will continue to improve. Now, it is a very good tool.

たしかに英語を知ることが旅行に役立ちます。しかし、翻訳ソフトは改善され精度が向上しているので、旅行のためのとても便利なツールです。

《参加者大募集(村民限定)》

※平成30年度も隔週水曜日(18時～19時)、ユースピアゆがわで「英会話教室」を行います。

マーク先生と一緒に英語を学びませんか？

◎お問い合わせ先：社会教育主事 栗村 ☎0241-27-8880 (ユースピアゆがわ)

会津坂下警察署からのお知らせ

STOP!なりすまし詐欺

平成30年7月末の被害状況(県内)

被害件数	73件	(前年比+25件)
被害総額	1億130万円	(前年比-365万円)
内訳	架空請求詐欺	33件 5,350万円
	オレオレ詐欺	28件 1,929万円
	還付金等詐欺	5件 794万円
	融資保証金詐欺	5件 596万円



被害の特徴

- 有料サイト利用料金名目の架空請求詐欺被害が多発
- 口口は、有料動画サイト未納料金発生などのメールが届き、連絡先に電話をすると、犯人から電子ギフト券等による支払を要求され、コンビニエンスストアで電子ギフト券を購入して利用番号を教えると、額面分の金額をだまし取られてしまいます。
- ※犯人は、「支払額の95%が返金される。」などと言葉巧みにだまし、「支払い完了まで電話をつないだままにして。」「用済みの電子ギフト券はすぐ捨てて。」などと指示してきます。

ポイント➡相手には絶対電話をせず、警察や家族に相談しましょう。

地域の絆で
なりすまし詐欺
被害をなくすぞ
ござる!

湯川村内街頭犯罪等発生状況 (平成30年8月31日現在)

区分	強盗	空き巣	忍込み	事務所荒し	出店荒し	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	鳥籠ねらい	車上ねらい	ひったくり	部品ねらい	強制わいせ	街頭犯罪合計	その他犯罪等	全犯罪
管内		1	1	2		1	1	4	7	8		2		27	47	74
湯川村			1					1	1	3				6	12	



※その他犯罪等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、平成30年1月1日からの累計数となっています。

消防署からのお知らせ

地震発生時における行動のポイントとして 次のことを心がけましょう!



まず身の安全を!



すばやく火の始末!



戸や窓を開けて避難口の確保!



慌てて飛び出さない!



倒れやすいものに近づかない!



普段からの心がけを!

住宅用火災警報器

平成23年6月から、法律により設置が義務となっています。適切な設置と維持管理をお願いします。

会津若松消防署十文字出張所

☎ 0242-75-2151

FAX 0242-75-2196



戸籍の窓口

(8月受付)

謹んでお悔やみ申し上げます

(地区)	(本人)	(年齢)
佐野	鈴木 哲也	49歳
中ノ目	兼子 健	81歳
中台	片桐 勲	76歳
浜崎	東条紀英子	70歳
上田谷地	蓮沼 一夫	55歳



※この欄に掲載を希望しない方は、住民課福祉係へ申し出てください。

人の動き (9月1日現在)

	総人口(前月比)
総人口	3,265人 (△ 5)
男	1,562人 (△ 2)
女	1,703人 (△ 3)
世帯数	1,017世帯 (2)

毎月「第3日曜日」は「家庭の日」です

家庭の話し合い、一緒に食事の励行、親子ふれあい運動を実施しましょう。

あいさつ運動



一声運動を普及しましょう。

湯川村青少年育成村民会議

村の花



アジサイ

村の木



イチヨウ

村の鳥



カッコウ

村内の交通事故

	件数	死亡	傷者
平成29年(1月～12月)	7 88	1	7
平成30年8月	1 6	0	1
平成30年累計	6 57	0	9
交通死亡事故ゼロ日数(平成30年8月31日現在)			350日

(上段は人身事故・下段は物損事故)

10月の行事予定

1日(月) 交通事故ゼロ
歩行者優先の日
7日(日) 第13回湯川村新米祭
8日(月) 体育の日
14日(日) 第34回
村民ゲートボール大会
21日(日) 村民テニス大会

村民の文芸

発表のひろば

湯川俳句会

稲穂垂る會津の臍の古刹かな
御薬師の温顔拝し秋の風

鈴木 信子

勝常寺薬師如来の秋の風
天に伸び空にはころび秋の風

鈴木 玲子

御仏の盆地に在しいちよう降る
静寂の中の古刹や虫すだく

鈴木智恵子

うつすらと日の入る奥の如来様
青いちよう写してゆるき流れかな

鈴木 翠

薄紅葉そよけく落つる寺苑かな
里の寺御仏の目に薄紅葉

小林喜久雄

スコールに撃たれ轢かれし鳥の肉
七期目の総り見る目や農夫の目

坂内まんさく

沃野湯川会

八月の只見川行く船頭は

赤銅色の手を振りて過ぐ 鈴木トシ子

畑中にひとり行ったり来たりして

那須への旅を想ひ草引く 渡部 邦子

隣家の老夫「銀」の鳴く声が

光となりて出棺を追ふ 小林 和子

用水路少しだけ止め柄杓にて

さといもキュウリに涙雨程 兼子 春江

酔ひ醒めの水のみ終えて八十路なる

わが胸ポンと敲きたる朝 佐野 常雄

お日様の力の弱き朝の五時前

畑に出てじゃが芋を掘る 鈴木 悦子

憎けれど熊も暑かるこの里に

「熊出没」の立て札あまた 坂内タミ子

腰痛は語らず稲の穂が孕み

稲田が匂ふわが誕生日 吉田 妙子

唐黍の実りが解るカラスらは

吾より先に食い荒らしおく 鈴木 久子




いい顔!!み~つけた

れいじ
浅野 令治くん(笈川)



まっすぐに生きて信頼を寄せられ、多くの人に慕われるように、また、好きなことで身を立てることが出来る人に育って欲しいという気持ちを込めて名付けました。

ぜん
篠田 善くん(浜崎)



人として良いところをたくさん持った子に育って欲しいという願いを込めてストレートに“善”と名付けました。

『乳児健康相談(9~10か月児より)』

今年の「ふるさと納税」は、 2億9千万円を超えました!



4月26日から受付を開始した平成30年の「ふるさと応援寄附金」は、9月14日をもって受付を終了しました。

昨年同様に全国すべての都道府県6,594名の方々より農業支援のために、たくさんの寄附をいただきました。

今年も返礼品として、農家の方々が丹精込めて作った湯川村産新米コシヒカリと地酒の猫璃光を、10月中旬から順次発送する予定です。

いただいた寄附金は、農家応援事業や、水田の稲わら有効活用への補助、農業振興基金積立や湯川産米【お米券】提供事業等に使用する予定です。

防災メールの登録について

皆さんが持っている携帯電話やパソコンのメールアドレスを村に登録していただくと、地震・気象情報及び国民保護(テロ、ミサイル飛来等)に関する情報や災害時における避難勧告や避難指示などの情報をメールで受け取ることができます。

まだ防災メールを登録していない村民の皆さんは、災害時に対する備えとして、ぜひご登録をお願いします。



防災メール 登録の仕方

「登録用メールアドレス」に空メール(件名、本文が入力されていないメール)を送信していただくと登録ができます。

登録用メールアドレス **j-yugawa@vill.yugawa.fukushima.jp**

~新規登録の流れ(例)~

新規メール作成画面

宛先	j-yugawa@vill.yugawa.fukushima.jp
件名	
本文	

登録用メールアドレスを入力

メール送信



登録完了

※迷惑メール対策によるパソコンからのメールを受信拒否している場合はメールを受け取ることができません。j-yugawa@vill.yugawa.fukushima.jp が受信できるように携帯・スマートホンの設定をお願いします。

なお、設定の方法がわからない場合などは、各携帯電話会社にお問い合わせください。

総務課総務係 ☎0241-27-8800